

【評価】4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切 ※ 評価点はいずれも平均値
【集計】自己評価 11名 外部評価 11名

1 教育方針

評価項目	評価
①学校の教育方針・経営目標・育成人材像は定められているか	3.8
②学校の教育方針・経営目標・育成人材像が保護者等に周知されているか	3.6
③社会のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.2
【考察】教育方針はほぼ明確	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
教育方針に関する評価	3.6	・校舎の老朽化など、学校だけで解決出来ない課題が多い中、学校の社会的役割がますます重要となっていると思われる。

2 学校経営

評価項目	評価
①経営目標に沿った重点事項が明確にされているか	3.6
②経営目標に沿った事業計画が立案されているか	3.8
③運営組織や意思決定機能は、規程等において明確化され、有効に機能しているか	3.5
④教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.6
⑤PC等による業務の効率化が図られているか	3.4
【考察】項目のすべてにおいて改善がなされている	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学校経営に関する評価	3.6	・財源が不足している。・厳しい経営環境の中で、工夫して学校を守ろうとしていることを評価したい。

3 教育活動

評価項目	評価
①教育方針等に沿った教育課程の編成・実施方針などが明確にされているか	3.6
②教育方針、育成人材像を踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.8
③学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.6
④授業評価の実施・評価体制はあるか	3.9
⑤成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.8
⑥教員の指導力向上のための研修等が行われているか	3.1
【考察】教員の指導力向上についてはロシア語教育の性格上、一般的な方法論はない	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
教育活動に関する評価	3.8	・日本で唯一のロシア連邦大学の日本校として、ネイティブスピーカーを中心とした特色ある教育活動を行っている。・基本的基礎的な内容を踏まえ、少人数による個に応じた指導内容の充実が図られているように思われる。

4 学修成果

評価項目	評価
①就職率の向上が図られているか	3.3
②退学率の低減が図られているか	3.3
③卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.3
【考察】学習意欲は高く、結果を出している	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学修成果に関する評価	3.5	・個別の学生の事情に応じた適切な指導を行っていると思われる。・地元で就職している学生が少ない？

5 学生支援

評価項目	評価
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.9
②学生相談に関する体制は整備されているか	3.9
③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5
④学生の生活環境への支援は行われているか	3.4
⑤保護者と適切に連携しているか	3.8
⑥卒業生への支援体制はあるか	3.0
【考察】卒業生への支援にまでは手がまわっていない	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学生支援に関する評価	3.6	・難しいが人材が足りていない。・ロシア系企業への就職が難しい環境下、関係官庁の就職説明会を開催するなど支援努力をされています。・少人数のメリットを活かした学業に対する丁寧な指導に取り組んでいると思われる。

6 教育環境

評価項目	評価
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.9
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な指導体制を整備しているか	3.3
③防災に対する体制は整備されているか	3.6
【考察】可能な限りの環境整備をしている	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
教育環境に関する評価	3.1	・施設の老朽化対策を検討すべき。・教員減少下リモートの活用で補うなど工夫されています。海外留学先をキルギスに確保するなど教育機会を維持しています。・生命 safety の点から地震等の災害に対し、施設設備に可能な限りの配慮をしていただきたいと思います。・改善する余地はあるが、経営環境をみると現有しているものを活かしているように思える。・校舎古い。

7 学生の受入・募集

評価項目	評価
①学生募集は適正に行われているか	3.9
②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.9
③学費・納付金は妥当なものとなっているか	3.9
【考察】学費・納付金の値上げが必要	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
学生の受入・募集に関する評価	3.6	・学生募集の努力はされています。厳しい国際関係下、学生確保になかなか結び付かないと思います。・値上げの必要性について、保護者等への説明、周知により理解を深めてもらうことが大切だと思います。・内外の情勢が厳しい中でよくやっていると思われる。

8 財務

評価項目	評価
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.1
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	3.6
③財務について会計監査が適正に行われているか	3.8
④財務情報公開の体制整備はできているか	4.0
【考察】財務の管理は細心に行われている	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
財務に関する評価	2.9	・財政基盤の将来的な検討を行うべき。・ウクライナ侵攻の影響もあり、学生数が定員を下回る状況が続いており、函館市から運営支援補助金が交付されている。学生の確保に向け、インターネット出願に対応するなど引き続き積極的な学生募集活動に努め、経営努力を進めていただきたい。・学生の絶対数不足が課題です。早期の解決は困難ですが、長期にわたり影響していくので心配です。・財政が厳しい中で経営努力により単年度収支はよく合理的に行われている。内外情勢が落ち着かないと中長期的なビジョンの立案は難しいと思う。

9 法令等の遵守

評価項目	評価
①法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.0
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.9
③自己評価を実施し、問題点の改善を行っているか	3.9
④自己評価結果を公開しているか	3.9
【考察】すべての項目で適切な対策がとられている	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
法令等の遵守に関する評価	3.7	・コンプライアンスを大切にしていこうとする姿勢が教職員、学生に見られる。

10 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.8
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.2
③地域に対する公開講座・研修・他教育機関における指導を積極的に実施しているか	3.9
【考察】授業時間の確保と社会貢献との両立に尽力している	

【関係者評価】

評価項目	評価	【ご意見】
社会貢献・地域貢献に関する評価	3.8	・一般市民を対象としたロシア語やロシア文化の講座を開講しているほか、多数の市民がロシアを身近に感じることができる機会となっている「はこだてロシアまつり」を開催するなど、市民の国際理解推進に大きく寄与している。また、同校の教員が市内の高等学校に外部講師として派遣されており、地域の学生へのロシア語教育の普及にも貢献している。・ロシア語市民講座の継続開催など地域貢献に努めています。・少子化の進展、コロナ禍、国際情勢の変化の中、社会貢献、地域貢献に尽力されていること、敬意を表します。・市との自主的な取り組みへの支援や、学校が企画立案した行事へのPRや参加などに良く取り組んでいる。